



病院の概要



- 医師数（研修医を除く）58名（うち指導医数 29名）
- 研修医数 1年目 4名 2年目 1名
- 研修医の主な出身大学 香川大学・群馬大学・埼玉医科大学・千葉大学・筑波大学・東京女子医科大学・帝京大学・東北大学・獨協医科大学・弘前大学・三重大学・山形大学・名古屋大学・信州大学 など
- 診療科 内科 循環器科 神経内科 腎臓内科 呼吸器内科 消化器内科 血液内科 糖尿病内科 漢方内科 小児科 外科 呼吸器外科 乳腺外科 内視鏡外科 心臓血管外科 脳神経外科 皮膚科 泌尿器科 眼科 耳鼻咽喉科 放射線科 整形外科 形成外科 麻酔科 救急科 リハビリテーション科
- 1日平均外来患者数 664名 ● 1日平均入院患者数 299名
- 主な認定施設 災害派遣医療チーム埼玉DMAT指定病院、日本内科学会認定医制度教育関連病院、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本麻酔科学会認定病院、内科専門研修基幹施設 など



研修プログラムの特色



初期研修の2年間は、臨床医としての実力をつけるうえで、とても重要な時期で、ここでスタートダッシュできるかどうかは今後の医師人生に大きな影響を与えたいと思います。その意味で、当院は、常勤医師が若手から中堅、ベテランまでバランスよく存在し、東京女子医大をはじめとした各大学の医局から、後期研修医やスタッフの派遣が定期的にあるため、活気あふれた環境で、質の高い研修ができると思います。経験できる症例も非常に豊富で多岐に渡り、かつ研修の早い時期から様々な手技を経験することができます。救急疾患も多く、救急専門医も在籍しているため、専門的な技能を習得することも可能です。

また、女性医師が多いのも特徴で、子育てと仕事の両立をされており、将来のロールモデルになるのではないのでしょうか。2022年度には、病院も新しくなる予定ですので、是非当院で臨床研修をしてみませんか。医師一同お待ちしております。

プログラム 例 済生会栗橋病院臨床研修プログラム(募集定員4名)

	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週
1年目▶	内科									外科	麻酔科	救急科	
2年目▶	小児科	救急科	精神科	産婦人科	地域医療	選択科							

- 【1年次】①内科研修(循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、腎臓内科、糖尿病内科、神経内科、血液内科の中から)3週以上必修
②外科研修(外科・脳神経外科・泌尿器科・整形外科の中から)8週以上必修
③救急・麻酔科研修(救急外来・夜間救急・集中治療室・麻酔科(手術室)において)8週以上必修
- 【2年次】①救急科研修4週以上必修 ②小児科研修8週以上必修 ③精神科研修(協力型病院において)4週以上必修
④産婦人科研修(協力型病院において)4週以上必修 ⑤地域医療研修(協力施設において)4週以上必修
⑥選択科研修(当院診療科の中から)2週以上の自由選択研修
- なお、希望により1年次、2年次の研修科入れ替えも可能です。(研修科による)



研修医の処遇

- 給 与▶ 1年次(税込)約540万円/年 2年次(税込)約630万円/年
※賞与・当直手当を含むものとする。
- 諸 手 当▶ 住宅手当、時間外手当、通勤手当など
- 保 険▶ 組合健保(組合名:埼玉県医師会健康保険組合)、厚生年金保険、雇用保険あり、労災保険あり、医師賠償責任保険(病院において加入)
- 勤務時間▶ 9時00分~17時30分
- 当 直▶ あり(3~4回程度/月)
- 休 暇▶ 土曜日・日曜日・祝日、年末年始(12/29~1/3)、開院記念日(7/1)
有給休暇1年次10日間(夏季休暇含む) 2年次17日間(夏季休暇含む)
- 宿 舎▶ あり 単身用ワンルームを有償貸与(光熱水費当院負担)
- そ の 他▶ 職員用駐車場あり

主な臨床研修
協力病院・協力施設

- ・久喜すずのき病院
- ・済生会鴻巣病院
- ・東京女子医科大学病院
- ・済生会川口総合病院
- ・岩手県済生会岩泉病院
- ・済生会今治病院
- ・浅川医院
- ・相沢内科医院
- ・中田病院
- ・ふたば在宅クリニック



当院の魅力

多彩な症例と多彩な手技が経験できる当院では

当院は、埼玉県の北東部にある病院です。埼玉県は人口当たりの医師数が日本一少なく、その医師数の少ない埼玉県のなかでも、更に少ないのがこの埼玉県北東部です。そのため、プライマリで頻回に遭遇する「common disease」を豊富に経験できるのももちろんのこと、大都会では経験することが難しい「手つかずの希少な疾患を最初に診断する機会」も得られるなど、幅広い患者の診療経験が可能であり、臨床医のスタートの地として、大変恵まれた環境に位置しています。「教科書でしか見たことのない疾患を、自分で診断した時の興奮」と、「自分で処方した薬や、関わった手術で、患者が見違えるほど元気になって退院する喜び」は、忘れられない経験になります。

採血や静脈確保、書類の下書き、患者家族との面談時間の打ち合わせなど、他職種へのタスクシフトが非常に進んでおり、医師の業務に集中しやすい環境にあります。指導医の先生方そしてメディカルスタッフの方々が本当に優しいので、人間関係で悩むことはありません。診療に集中でき、自主的に勉強する時間も十分確保され、医局内や職種間の垣根が低く、些細な相談や質問が気軽に出来る点も魅力です。



研修責任者から



プログラム責任者
臨床研修管理委員長
杉浦 秀和

充実した内科研修に加え、選択診療科では、各種専門診療科はもちろんのこと、興味があれば在宅診療にも関わることができます。当院にない診療科は、大学病院や協力病院と連携を組んで、充実した研修プログラムとなっています。

更に、院外の活動を積極的に行いたい研修医に対しては、研修医自身が行う学会での発表や講演活動についても、サポート体制が整っています。一般医師向けの内容から専門領域先端のことまで、当院医師が主催や演者を行う医療講演会が当地域で多数行われ、指導医とともに講演会に参加することで、院内では得られない知識や経験も得ることができます。

先輩研修医から



研修医2年目
宇津野 瞳

当院で研修していて感じることは、研修医を大切にしてくれる病院だということです。決して一人で放置されることはなく、上級医の先生のご指導の下、手技を豊富に経験できます。できる限り研修医の学びたい要望に応えてくださり、何かあったら気軽に相談できる環境が整っています。また、オンオフもはっきりしており、当直明けや休日はプライベートを充実させることができます。初めは慣れない環境での研修に不安を感じる方もいらっしゃると思いますが、当院は他職種の方との垣根も低く、アットホームな雰囲気でのびのびと研修することができるのでおすすめです。



研修医1年目
伊勢 義仁

当院の魅力は、研修医が4人と少人数であり、指導医の手厚いフォローの下に実践的な臨床手技を経験できる点です。今年から新たに研修医と指導医が一体となって、研修内容を改善しています。例えば、内科外来での研修内容、地域医療研修についてなど、研修医の意見を盛り込んだ内容となりました。当院は新病院への移転も間近であり、若い医師が活躍できるような病院にしたいという指導医の熱意があるのです。既存の研修プログラムとは異なり我々研修医と指導医が一緒になってより実践的なプログラムを作り上げている点は、他の研修病院にはない特徴といえます。単に与えられた課題をこなす研修ではなく、自ら考え様々な要望に柔軟に対応してくれる研修に非常に満足しています。



女性医師支援コーナー

当院女性医師の声～当院で働くメリット～

- ①嘱託医でも、専門外来を受け持つことができます。
「当院には、嘱託勤務制度があり、一般の医師より少ない勤務日数で働くことが可能で、当直等も免除されます。専門医を取得し、子育てと仕事をうまく両立しています」
- ②院内保育所を完備しており、病児保育も利用できます。
「当院には、院内保育所があり、病気の時でも子どもを預かってくれるので、安心して働けます」
- ③転勤がないため、同じ患者を長期にわたって継続して診ることができます。
「糖尿病のような慢性疾患は、長期間、継続して診ることに意味があると思うので、中断されずに担当できます」



連絡先 埼玉県済生会栗橋病院

臨床研修センター 事務局

〒349-1105 久喜市小右衛門714-6

TEL 0480-52-3611(代表) FAX 0480-52-0954

E-mail rinken@saikuri.org

URL https://www.saikuri.org/

アクセス 東武日光線南栗橋駅東口から徒歩で約5分



病院見学、その他イベント・説明会等の情報

病院見学は随時行っています。
まずは電話やメールで、お気軽にお問い合わせください。